

令和4年

建設文教委員会

3月10日

豊明市議会

建設文教委員会会議録

令和4年3月10日

午前10時00分 開会

午前10時45分 閉会

1. 出席委員

委員長	近藤 ひろひで	副委員長	郷右近 修
委員	いとう ひろし	委員	中村 めぐみ
委員	清水 義昭	委員	近藤 郁子
委員	毛 受明 宏		
議長	一色 美智子		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	鈴木 美智雄	議事課長	塚谷 友昭
議事担当係長	寺島 慎二	議事課主査	荻 正幸

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮 正典	副市長	土屋 正典
教育長	伏屋 一幸	経済建設部長	宇佐見 恭裕
教育部長	藤井 和久	産業支援課長	秋永 亘正
農業政策課長	青木 由美枝	土木課長	星子 恭士
都市計画課長	中野 忠之	市街地整備課長	川島 康孝
環境課長	塚田 力	学校教育課長	高木 安司
生涯学習課長	深草 広治	図書館長	水野 美樹

5. 傍聴議員

堀内 ちほ	服部 龍一	林 ゆきひろ	ごとう 学
三浦 桂司	青木 亮	宮本 英彦	鶉飼 貞雄
月岡 修一	近藤 千鶴	ふじえ 真理子	近藤 善人

6. 傍聴者

なし

午前10時開会

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） おはようございます。定刻に御参集いただきまして、ありがとうございます。

ただいまより建設文教委員会を開会いたします。

会議に先立ちまして、市長より御挨拶をお願いします。

小浮市長。

○市長（小浮正典君） 皆様、おはようございます。

本日の建設文教委員会に付託されました案件は2つの議案でございます。慎重なる審査をいただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ありがとうございます。

続いて、議長より御挨拶をお願いします。

一色議長。

○議長（一色美智子議員） 皆様、おはようございます。

建設文教委員会、御苦労さまです。慎重審査よろしく願い申し上げます。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

ここでお諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） よって、市長、退席願います。

市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので、御承知おきください。

（市長退席をなす）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 本日の傍聴については、申合せに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は、意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますようお願いいたします。また、反問を終了するときも、意思表示を明確にされるようお願いいたします。

資料請求が出ておりますので、事前に提出していただきました資料要求書についてお諮りいたします。

初めに、議案第29号 令和3年度豊明市一般会計補正予算（第13号）について、中村委員から資料請求がありました。

中村委員より資料請求の趣旨説明をお願いします。

○中村めぐみ委員 議案第29号の令和3年度補正予算の中の68ページにあります6款 農林水産業費、1項 農業費のうちの県営たん水防除事業負担金についてなんですけれども、これが県の事業になるので、これの全体の計画図、全体の様子分かる計画図と全体の総額の金額分かるもの、また、県の事業なので、そのうちの市の負担の金額分かるもの資料のまとめをお願いします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 当局において資料は用意できますでしょうか。星子課長。

○土木課長（星子恭士君） 用意できます。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） お諮りいたします。本委員会として資料要求することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ありがとうございます。

賛成全員です。当局においては速やかに資料の用意をお願いします。

（用意できてますの声あり）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 用意できています。はい、分かりました。

では、事務局において審査前までに配付を願います。

続いて、議案第31号 令和3年度豊明市有料駐車場事業特別会計補正予算（第1号）について、中村委員から資料請求がありました。

中村委員より資料請求の趣旨説明をお願いします。

○中村めぐみ委員 議案第31号、令和3年度の豊明市有料駐車場事業の予算についての資料要求は、今回、有料駐車場の使用料が356万8,000円減額したとのことだったので、有料駐車場ごとの金額をまとめた資料のほうが見やすいかなと思ったので資料要求をさせていただきました。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 当局において資料は用意できますか。

中野課長。

○都市計画課長（中野忠之君） 用意できてます。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） できてます。

（用意できてますの声あり）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） できてます。はい、分かりました。

お諮りいたします。本委員会として資料要求することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 賛成全員です。当局においては速やかに資料の用意をお願いします。

（用意できてますの声あり）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） はい、先ほどお聞きしました。

では、事務局において審査前までに配付を願います。

初めに、議案第29号 令和3年度豊明市一般会計補正予算（第13号）についてのうち本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件につきまして理事者より簡潔に説明を求めます。

塚田課長。

○環境課長（塚田 力君） 環境課が所管するものにつきまして御説明いたします。

補正予算書61、62ページをお開きください。

61ページ、一番下、4款1項4目 環境衛生費を18万4,000円減額いたします。

右ページ、説明欄を御覧ください。

環境審議会委員報酬12万6,000円、公用車車検整備等委託料5万8,000円を減額いたします。これは執行見込みが確定したため減額するものです。

次に、63、64ページをお開きください。

上段、4款1項7目 公害対策費を66万2,000円減額いたします。

右ページ、説明欄、水質等分析調査委託料30万8,000円、環境測定局保守点検業務委託料35万4,000円を減額いたします。これは入札結果等により執行見込みが確定したため減額するものです。

続いて、下段、4款2項1目 清掃総務費を4,591万円減額いたします。これは東部知多衛生組合において補正予算が議決され、負担金の額が確定したことによるものです。

その下、清掃事業の財源振替につきましては歳入で御説明いたします。

次に、2目 塵芥処理費を356万7,000円減額いたします。

塵芥処理事業の説明欄、塵芥収集委託料192万8,000円、ごみ集積場整備工事費86万円を減額いたします。これは委託料の入札結果、工事の見積り、執行見込みが確定したため減額するものです。

塵芥処理事務事業の印刷製本費75万8,000円、パンフレット配布委託料2万1,000円を減額いたします。これは、2年ごとに改訂している「資源とごみの分け方・出し方」のパン

フレットを今年度改訂する予定でしたが、プラスチックの一括回収を来年度10月から実施するため、一括回収の内容をパンフレットに反映させたもので市民の方に周知するため、来年度改訂に向け本年度は見送り、減額するものです。

続きまして、歳入を説明いたします。

29ページ、30ページをお開きください。

29ページ、下段、20款5項3目 雑入です。右ページ、雑入の説明欄、下から3行目、2行目を御覧ください。資源売却金を360万円増額いたします。ごみパンフレット広告掲載収入を30万円減額いたします。これは、アルミ、スチールなど、鉄類の資源売却単価の上昇に伴う増額及び先ほど説明いたしました「資源とごみの分け方・出し方」のパンフレット発行を来年度に実施するに当たり、本年度の広告掲載収入を減額するものです。なお、歳出、清掃事業の財源振替360万は、この資源売却金の増額に伴うものです。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 続いて秋永課長。

特に分かりにくいところだけの説明で結構ですので、予算を認めた上での補正予算ですので、御配慮ください。お願いします。

○産業支援課長（秋永亘正君） 続いて、産業支援課所管分について御説明いたします。

歳出より主なものを説明いたしますので、65ページ、66ページをお開きください。

上段、5款1項1目 労働諸費、労働事業、右側説明欄、移住支援金は、首都圏からの移住支援の申請がなかったことにより減額するものです。

続きまして、67ページ、68ページをお開きください。

下段、7款1項2目 商工振興費、商工業振興補助事業、右側説明欄、一番下の行、経済環境適用資金信用保証料助成金は、当初の見込みに対して申請件数が少なかったことにより減額するものです。

次に、69ページ、70ページをお開き願います。

上段、7款1項3目 観光費、観光振興補助事業、右側説明欄、市観光協会補助金は、新型コロナウイルス感染拡大により桶狭間古戦場まつりが実施できなかったことにより減額するものです。

続きまして、歳入を御説明いたしますので、21ページ、22ページをお開き願います。

15款2項4目 労働費県補助金、労働諸費補助金、首都圏人材確保支援事業費補助金は、首都圏からの移住支援の申請がなかったことにより減額するものです。

以上で産業支援課所管分の補正予算の説明を終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 続いてお願いします。

青木課長。

○農業政策課長（青木由美枝君） 続きまして、農業政策課所管分について御説明いたします。

歳出から主なものを説明いたしますので、65、66ページをお開きください。

中段、6款1項1目 農業委員会費、農業委員会事業の説明欄、タブレット端末購入費は、国の補助事業を活用して農地利用最適化推進のために農業委員会用のタブレット端末を購入するものです。

下段、3目 農業振興費、農業振興事業の説明欄、米生産調整推進対策奨励費補助金は、補助対象面積が確定したことにより減額するものです。

続きまして、歳入を説明いたしますので、21、22ページをお開きください。

中段、15款2項5目 農林水産業費県補助金の右側説明欄、農地集積・集約化等対策地方公共団体事業費補助金は、先ほど歳出で説明しましたタブレット端末の購入費用に対する補助金です。

続きまして、繰越明許費の補正について説明いたしますので、8ページをお開きください。

第2表 繰越明許費補正の下段、6款 農林水産業費、農業委員会事業の28万円は、先ほど歳出で説明しましたタブレット端末の購入費用です。この事業は国の補助の前倒し事業であるため、令和3年度に予算計上し、繰越明許費としてお認めいただいた上で事業を実施していきます。

以上で農業政策課所管分の補正予算の説明を終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 続いてお願いします。

星子課長。

○土木課長（星子恭士君） 続きまして、土木課が所管する主なものについて歳出から御説明いたしますので、補正予算書67、68ページをお開きください。

上段、6款1項5目 農地費、土地改良事業、右側説明欄最下段、県営たん水防除事業負担金2,464万1,000円の増額は、愛知県が主体で行っております大久伝排水機場の更新に伴う負担金の増額でございます。愛知県が令和4年度事業の前倒しを行うことから歳出の予算を増額するものです。

続きまして、71、72ページをお開きください。

上段、8款1項2目 維持管理総務費、維持管理総務事務事業、右側説明欄、最下段、急傾斜地崩壊防止事業負担金の27万5,000円の減額は、愛知県が行う三崎町社地内の急傾斜崩壊対策事業への負担金が確定したためです。

下段、2項1目 道路維持費、道路管理事業、右側説明欄2段目、道路用地購入費6,688万5,000円の減額は、県道名古屋岡崎線事業に係る市道用地購入未執行による皆減です。

次のページ、73、74ページをお開きください。

上段、3項1目 河川新設改良費、河川改修事業、右側説明欄、調査測量設計等委託料570万円の減額は、洪水ハザードマップ更新、排水路設置設計業務委託の執行残です。

続きまして、歳入の御説明をいたしますので、補正予算書19、20ページをお開きください。

上段、14款、2段目、4項 土木費国庫交付金の右側説明欄、社会資本整備総合交付金1,092万円の減額は、国からの交付金額が確定したためです。

続きまして、29、30ページをお開きください。

下段、20款5項3目 雑入の右側説明欄、県公共補償金は、県道名古屋岡崎線事業に係る公共補償金が確定したためです。

その下、柿ノ木地区企業庁精算金368万5,000円は、柿ノ木工業団地予定地内の既設農業用水管の付け替え設計に係る愛知県企業庁からの精算金です。

続きまして、地方債の変更について御説明いたしますので、7ページ、8ページをお開きください。

こちらは歳入、21款 市債の説明ともなります。湛水防除事業は愛知県が主体で行っております大久伝排水機場の更新に伴う負担金に対する市債でございます。愛知県の令和4年度事業の前倒しを行うことから歳出予算を増額し、2,490万円を増額変更するものです。

以上で土木課所管分の説明を終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 続いてお願いします。

中野課長。

○都市計画課長（中野忠之君） 続きまして、都市計画課所管分を歳出より主なものを御説明申し上げますので、73ページ、74ページをお開きください。

下段、8款4項1目 都市計画総務費、都市計画事務事業のうち説明欄下から3段目、木造住宅耐震診断委託料の減額は、執行が確定したため減額するものでございます。

その下、親との同居・近居購入費補助金の減額は、補助金の確定により減額するものでございます。

続きまして、75、76ページをお開きください。

3目 街路事業費、説明欄、街路用地維持修繕工事費の減額は、執行がなかったため減額するものでございます。

4目 公園事業費、説明欄、都市計画業務は、会計年度職員の報酬になります。執行が

なかったため減額するものでございます。

7目 緑化事業費、説明欄、上から2段目、都市緑化推進事業補助金の減額は、補助の金額が確定したため減額するものでございます。

続きまして、歳入を御説明いたしますので、17ページ、18ページをお開きください。

14款2項5目 土木費国庫補助金、都市計画費補助金、説明欄、上から2段目、宅地耐震化推進事業補助金の増額は、補助金の割合が3分の1から2分の1に変更になったため増額するものでございます。

続きまして、25、26ページをお開きください。

上段、15款4項2目 土木費県交付金、説明欄、あいち森と緑づくり事業交付金、こちらの減額は補助金の確定により減額するものでございます。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 続いてお願いします。

川島課長。

○市街地整備課長（川島康孝君） 市街地整備課所管分を御説明します。

まず、歳出につきまして、76ページを御覧ください。

最上段、8款4項2目 市街地開発費の説明欄、上から3行目、調査測量設計等委託料421万1,000円の減額は、間米南部土地区画整理に関する委託業務などの入札残です。

続きまして、歳入を御説明しますので、18ページをお開きください。

上段、14款2項5目2節 都市計画費補助金の説明欄中、都市構造再編集中支援事業費補助金1,442万円の増額は、共生交流プラザの工事費の増額に伴う国の補助金の増額となっております。

続きまして、30ページをお開きください。

20款5項3目5節 雑入の説明欄一番下、柿ノ木地区企業庁事務費負担金1,046万1,000円は、柿ノ木工業団地の地権者との契約交渉を市の職員が行ったことに伴って事務手数料を企業庁から支払われるものです。

以上で市街地整備課所管分の説明を終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 続いてお願いします。

高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） それでは、学校教育課所管分について歳出から説明します。

補正予算書の79、80ページを御覧ください。

下段、10款1項2目 事務局費は451万8,000円の減額です。これは、主に今年度全ての

小学校で水泳運動指導が民間施設で行われたため、学校プール開放事業が実施されなかったことによるものです。

ページをはねていただきまして、81、82ページを御覧ください。

教育振興費は3,386万6,000円の減額です。これは、全て説明欄にあるとおり、想定される予定残額を減額するものです。特に大きなものとしましては、中段にあります修学旅行キャンセル料等補助金2,000万円の減額となります。

次ページ、83、84ページを御覧ください。

1目 学校管理費は1,939万9,000円の減額です。これは、主に小学校の特別教室に設置したエアコン購入費の入札残額となっております。また、当初予定していました3小学校での水泳運動指導がなくなったことによる光熱水費の減額も寄与しております。

85、86ページを御覧ください。

下段の中学校費のうち学校管理費763万6,000円の減額も、先ほど小学校費で説明しました特別教室に設置しましたエアコン購入の入札残額となっております。

それでは、歳入について説明しますので、17、18ページを御覧ください。

国庫補助金のうち公立学校情報機器整備費補助金217万8,000円は、今年度、小中学校に派遣していますGIGAスクールサポーターに対する補助金です。補助対象経費は2分の1となっております。

続きまして、23、24ページを御覧ください。

上段の教育費県補助金のうち教育振興費補助金544万7,000円は、説明欄のとおり4事業について補助金額が確定したことによるものでございます。

次に、27、28ページを御覧ください。

17款の寄附金のうち教育費寄附金5万円は、市内在住者からの寄附金になります。中央小学校への本の購入との要望がありますので、84ページを御覧ください。84ページの説明欄、下から3行目にあります図書及び器具購入費において3月補正では数少ない増額をさせていただきます。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 続いてお願いします。

深草課長。

○生涯学習課長（深草広治君） 続いて、生涯学習課所管の補正予算について説明をさせていただきます。

補正予算書87ページ、88ページをお開きください。

最下段、10款 教育費、4項 社会教育費、5目 市史編さん費につきましては、主に

歴史民俗資料室に展示するパネル等購入に係る入札執行残でございます。

続きまして、89ページ、90ページを御覧ください。

10款 教育費、5項 保健体育費、1目 保健体育総務費につきましては、主に新型コロナウイルス感染症の影響を受け、未開催となった各種委託事業等の減額分でございます。

続きまして、8ページを御覧ください。

第2表 繰越明許費補正、10款 教育費の市史編さん事業108万9,000円につきましては、当初予算にてお認めいただきました共生交流プラザ内の歴史民俗資料室展示場に保管してある土器等の移設作業委託料です。共生交流プラザの整備工事の完了日の関係により年度内の事業完了が見込まれないため、繰り越すものでございます。

続いて、歳入について説明をしますので、補正予算書13ページ、14ページを御覧ください。

13款 使用料及び手数料、1項 使用料、6目 教育使用料、社会教育使用料につきましては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として、ワクチン接種会場等、施設を公的な業務を行う会場として使用したことに伴い、施設使用料を減額させていただくものでございます。

続きまして、ページをおめくりいただき、23ページ、24ページを御覧ください。

15款 県支出金、2項 県補助金、9目 教育費補助金、青少年対策費補助金につきましては、放課後子ども教室推進事業費補助金であり、交付決定額に合わせて減額するものでございます。

以上で生涯学習課所管分の説明を終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 続いてお願いします。

水野館長。

○図書館長（水野美樹君） それでは、図書館所管の補正予算について御説明いたします。

補正予算書87、88ページをお開きください。

中段の10款4項3目 図書館費において274万4,000円を減額するものです。これは、予算執行予定残額及び入札残額を減額するものでございます。

以上で図書館所管の補正予算の説明を終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 理事者の説明は終わりました。

ここで先ほどの資料をお配りしますので、そのまま席でお待ちください。

（事務局資料配付）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） これより質疑に入ります。

質疑についてはページ数を示してからお願いします。

質疑のある方は挙手を願います。

中村委員。

○中村めぐみ委員 補正予算66ページ、6款1項1目 農業委員会事業のうちのタブレット端末購入費についてなんですけれども、これは国の補助を活用してとのことだったんですけれども、今回上がってきた理由、それから、これのタブレットが何台分なのか、また、このタブレットを使って今までの事業が、どういうところが便利になって、どういうところが時短になるとか、変わる部分についてお願いします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 答弁願います。

青木課長。

○農業政策課長（青木由美枝君） 今回計上するのは、国が補助金をつけてくれるものですから、それで全額補助というふうになるものですから、今後のことを考えて予算要求するものです。

台数は7台です。

これをどのように使用するのかというのは、農地利用最適化推進委員が行っている農地の利用状況調査などに使用する予定です。調査対象の農地をタブレットを使って地図の確認ができて、調査結果もその場で入力ができるようになります。現在は地図を職員が作成しているものですから、職員の事務負担が軽減され、調査の際にも農地利用最適化推進委員は現地で農地を探す時間が短縮できるという業務の効率化を見込んでいます。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

いとう委員。

○いとうひろし委員 議案書8ページ、第2表の繰越明許費補正で10款 教育費で市史編さん事業108万9,000円は、これ、先ほど展示のための土器等の移動とお聞きしましたが、どこから、ほかにどのようなものをどのような方法で運ばれるのか、教えてください。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 深草課長。

○生涯学習課長（深草広治君） こちらの移設につきましては、既に共生交流プラザの中に保管をしてあります土器等の、いわゆる文化財を、同じ敷地内ではございますが、違う場所のところに移動させるものでございます。実際、工事のほうで外構工事が一番最後になりまして、本来置くべきところの倉庫がまだ出来上がっていない状況でございました。そこが出来上がった段階でしかるべき場所に移動させていただく、その委託でございます。

終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） いとう委員。

○いとうひろし委員 どのように運ぶんですか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 深草課長。

○生涯学習課長（深草広治君） 基本的には、人力で手作業で運ぶものがほとんどでございます。

終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） いとう委員。

○いとうひろし委員 目玉となるようなジオラマも入るとお聞きしてたんですけど、それも人力で運べるぐらいのこんな小さいのかなと思ひまして、大きさを教えてください。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 深草課長。

○生涯学習課長（深草広治君） ジオラマ自体はそれほど大きなものではございません。過去に歴史民俗資料研究会というところが作っていただいた2メートル四方ぐらいのジオラマになりますので、それについては手作業で移動させることが十分可能だというふうに考えております。

終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） いいですか。

ほかにございませんか。

近藤郁子委員。

○近藤郁子委員 66ページの、すいません、先ほどのタブレット端末の購入費のことですけれども、もう使っていただいている、活用していただくということで、すごくいいことだと思うんですけど、そういった地図とかのソフトとか、そういったものは今後入れる予定、それとももう既に入って活用されている。その辺はいかがでしょうか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 答弁願います。

青木課長。

○農業政策課長（青木由美枝君） タブレットの購入費用の中に使うためのアプリだとかも購入費用の中に入る予定になってます。そのアプリは現在国のほうで開発中ですので、それを使うと地図だとかも見れるようになります。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 同じタブレットですけども、アプリ込みというのは、それは1回購入したらもう費用が発生しない、要はサブスクリプションみたいにどんだんかからないというようなイメージでよろしいでしょうか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 青木課長。

○農業政策課長（青木由美枝君） アプリについては費用はかからないというふうに聞いています。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 68ページ、6款1項5目 土地改良事業の県営たん水防除事業負担金、今回のこの増額理由についてお願いします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 星子課長。

○土木課長（星子恭士君） こちらは愛知県事業として、事業費の13%を負担金としてお支払いしておりますが、県が令和4年度分を前倒しするために増額補正するものです。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 その増額理由の内容についてお願いします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 星子課長。

○土木課長（星子恭士君） 排水機場の除じん設備を機械購入をするというふうに聞いております。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 大まかでいいので、今年度で、今現在どこまで工事の事業が進んでいるのか。また、その機械、除じん機は一式、1つなのか、また、それは来年度設置をするための発注という認識でいいのか。お願いします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 星子課長。

○土木課長（星子恭士君） 今までの進捗といたしましては、まず用地購入いたしまして、それと、水を吸うための水槽を掘るための土工、機場工を行います。その後に建物の一部を設置いたしまして、その後、水路等の土工を行っております。

除じん設備については2基を購入予定で、来年度、製造に入るというふうに聞いております。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 72ページの8款2項1目 道路管理事業のうちの道路用地購入費6,688万5,000円減なんですけど、これが市道用地の未執行、これについて今年度なぜこれが進まなかったのか、また、30ページの補償金との金額の差はなぜなのか、教えてください。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 星子課長。

○土木課長（星子恭士君） こちらは名古屋岡崎線の側道となる市道を県が買っていただくための、まず市が買ってという費用になっております。こちらについては、県がまず本体の用地を先行させて購入したために後送りというふうになりました。

あと、差というところですけども、用地費をまずこちらでお支払いしますけども、その用地費に対しまして事務費をプラスして県から頂くことになっておりますので、差が生じております。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 82ページの10款1項3目 教育振興事業のうちの小中学校英語指導助手派遣業務委託料が169万4,000円減しているんですけども、これについてお願いします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） これは、債務負担行為で令和2年から令和4年を対象になっておりまして、決められた額の限度額が予算になっておりまして、それより低い価格で業者と契約しておりますので、その差額がずっと毎年出てくる、それを減額させていただきます。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 84ページの10款2項1目 小学校の人件費、それから、88ページの10款4項1目 社会教育人件費、それから、90ページの10款5項1目 体育人件費、それぞれ300万ずつほど減額してるんですけども、この理由についてお願いします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 小学校人件費につきましては、少人数学級で予算では4人分計上させていただきました。ただ、愛知県のほうが1学年上まで35人学級を取り入れましたので、その分1人減額させていただきました。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 深草課長。

○生涯学習課長（深草広治君） 社会教育人件費につきましては、当初は8名の予算ということで計上させていただきましたが、実際1名分少ない7名ということで、その差額分の人件費の減でございます。

終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

近藤郁子委員。

○近藤郁子委員 88ページです。10款4項3の青少年健全育成モデル地区補助金の減はコロナの影響だと考えてよろしいでしょうか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 深草課長。

○生涯学習課長（深草広治君） 確かにコロナの影響もあってか各地区の中で、実際これは申請主義の形の補助になりますので、申請がなかったと。その分での減額になります。

終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 中村委員。

○中村めぐみ委員 すいません。先ほどの人件費の部分で、90ページの体育人件費についての回答、お願いします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 体育人件費。

深草課長。

○生涯学習課長（深草広治君） こちらにつきましても、当初は3名ということで予算計上させていただきましたが、実際については2名ということで、1名少ない部分での減額になります。

終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 同じ90ページの10款4項9目 陶芸の館の管理事業で、この陶芸の館の管理委託料の20万減についてお願いします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 深草課長。

○生涯学習課長（深草広治君） こちらにつきましては、陶芸の館を利用させていただく際に、そこにシルバー人材センターさんのほうが常駐していただくという形になります。それが実際に予算上の中での差額分の減額となります。

終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 92ページ、10款5項3目の給食センター活動事業、この給食調理洗浄業務が403万減、会計年度任用職員期末手当というふうにあるんですけど、これがどのような理由で減になったのか、お願いします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） もともと採用予定で会計年度職員がおったんですが、募集してもなかなかこの時世、集まらないということで、それだけ雇えなかったということで今回減額させていただきます。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 ちなみに、雇えなかったということは、その分何か影響が出たりというのとはなかったんでしょうか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 高木課長。

○学校教育課長（高木安司君） 今回、正規職員がかなりいますので、そういった形でベテランで対応したということでございます。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

郷右近副委員長。

○郷右近 修委員 ページ数は22ページです。労働諸費補助金、首都圏人材確保支援事業費補助金の減額で、説明で該当する事業の実態はなかったということなんですが、こういう状況が続いていると思うんですけど、今回も検討とか引き合いのようなものはあったけど、実際この制度を利用するに至らなかったのか、もう全くかすってなかったのか、どんな様子だったんでしょうか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 秋永課長。

○産業支援課長（秋永亘正君） 全く問合せ等もなく、申請がなかったという状況でございます。

以上でございます。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

(進行の声あり)

○建設文教委員長(近藤ひろひで議員) 以上で、討論なかったので採決に入ります。

議案第29号のうち本委員会所管部分については原案のとおり決することに御異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○建設文教委員長(近藤ひろひで議員) 異議なしと認めます。よって、議案第29号のうち本委員会所管部分については、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

引き続き、議案第31号 令和3年度豊明市有料駐車場事業特別会計補正予算(第1号)についてを議題といたします。

本案件につきまして理事者より簡潔に説明を求めます。

中野課長。

○都市計画課長(中野忠之君) 議案第31号 令和3年度豊明市有料駐車場事業特別会計補正予算(第1号)について御説明申し上げます。

それでは、議案書の1ページを御覧ください。

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ70万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,150万円とするものでございます。

歳出から御説明いたしますので、6ページ、7ページをお開きください。

2款1項1目 維持管理費の説明欄、消費税及び地方消費税の額は、昨年度の駐車場使用料が当初の見込みより少なくなったことにより減額するものでございます。

次に、歳入を御説明いたしますので、4ページ、5ページをお開きください。

1款1項1目 使用料の補正額は356万8,000円の減額でございます。駐車場の利用が当初の見込みよりも少なくなったことにより減額するものでございます。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長(近藤ひろひで議員) 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

中村委員。

○中村めぐみ委員 この駐車場の使用料の見込み減の原因について、どのようにお考えでしょうか。

○建設文教委員長(近藤ひろひで議員) 中野課長。

○都市計画課長(中野忠之君) 様々な要因があると思うんですが、一番考えられるこ

とが、コロナの影響により、市民の方が外出を控えたことにより駐車場の利用が少なくなったと考えております。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 全体的にはあると思うんですけども、この資料で出していただいたのを見ると、補正減の部分で結構駐車場によって金額にばらつきがあるんですけど、それについてはどう。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 中野課長。

○都市計画課長（中野忠之君） 月ぎめ駐車場につきましては、利用者の方が月ごとに1年間使うような方々が利用されてるということが多いもので、減額のほうは少なくなっております。

それに、あと、前後駅前市営駐車場につきましては、送迎での利用が多いということで減額が少なくなっていると思います。一番減額の多い前後駅南地下駐車場につきましては、長期間止められる方、1日900円が上限となっておりますので、長期間止められる方がよく利用されておりますので、そちらのほうが大きく影響を受けていると考えております。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第31号は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第31号は全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願えますか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ありがとうございます。

委員会報告書については例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。これにて建設文教委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

午前10時45分閉会